ともに歩む

新発田市立藤塚小学校
人権教育、同和教育便り
令和３年 12 月８日　No.３

人権を考える集会

「ふわふわハート集会」で広げよう温かい気もち

＜6 年生の人権学習の発表＞

12 月の人権強調週間の取組として、12 月１日(水)に「ふわふわハート集会」を行いました。この集会は、自分も周りの人も大切に思う温かい気持ちがさらに広がることを願ったものです。集会では、各学年の人権学習で学んだことを紹介した後、なかよし班の友だちと協力するゲームをしました。

＜ボール送り＞

＜6 年生の人権学習の発表＞

＜ふわふわ言葉ビンゴ＞

6 年生の人権メッセージを紹介します。

私達６年生の人権メッセージは、「ひと　いのち　まんなか　友達を大切に　自分も大切に」です。これは、差別を無くすために差別に立ち向かった長谷川サナエさんに教えていただいた言葉です。このメッセージには、人に順位はなく、他人を差別したり、自分を傷つけたりしないようにしようという意味があると思います。「ひと　いのち　まんなか」は、何よりも命を最優先にして考えること大切だということだと思います。

友達を大切にするには、一人一人が悪口を言わない、いじめをしないように努力していくことが大切です。例えば、友達が授業などで間違えてしまった時、笑ったり、馬鹿にしたりしないで、「次、頑張ろう。」と励ましてあげることが大切です。少し苦手だなと思う人がいたとしても、良いところを見つけようとすれば、この人にはこんな良いところがあるんだなと分かったり、仲良くなれたりすることがあるかもしれません。みんなの良いところを探すようにしていきましょう。友達は、自分の人生をいっしょに歩んでくれる大切な存在です。「何人もいる。」って大切にしないのは、だめです。その人は、世界で一人しかいない友達です。一人一人を大切にしましょう。

このメッセージには、友達を大切にしていくことだけでなく、自分も大切にするという意味もあります。相手を大切にすることだけでなく、自分も大切にすることが大事です。例えば、テストが帰ってきた時、100 点を取っている友達がいて、自分が友だちより点数が低くても、努力したなら自分なりに頑張ったなと思うことが大切だと思います。みなさんは、友達のことは褒められるけど、自分の良いところを見つけられないことはないですか？みなさん、自分のよいところをちょっと考えてみてください。見つけられましたか。今見つけられた人も見つけられなかった人も、たまには自分の良いところを探してみてください。

みんなで、人権を大切にして、より良い藤塚小学校にしましょう。

同和教育研究発表会が行われました

10 月 29 日(金)に同和教育研究発表会が藤塚小学校で行われました。当日は、教育委員会や市内の小中学校からの多くの参観者に、藤塚小学校の人権教育、同和教育の取組を紹介しました。藤塚小学校を代表して公開した4年生と6年生の授業を紹介します。

４年生　「交通誘導の仕事」

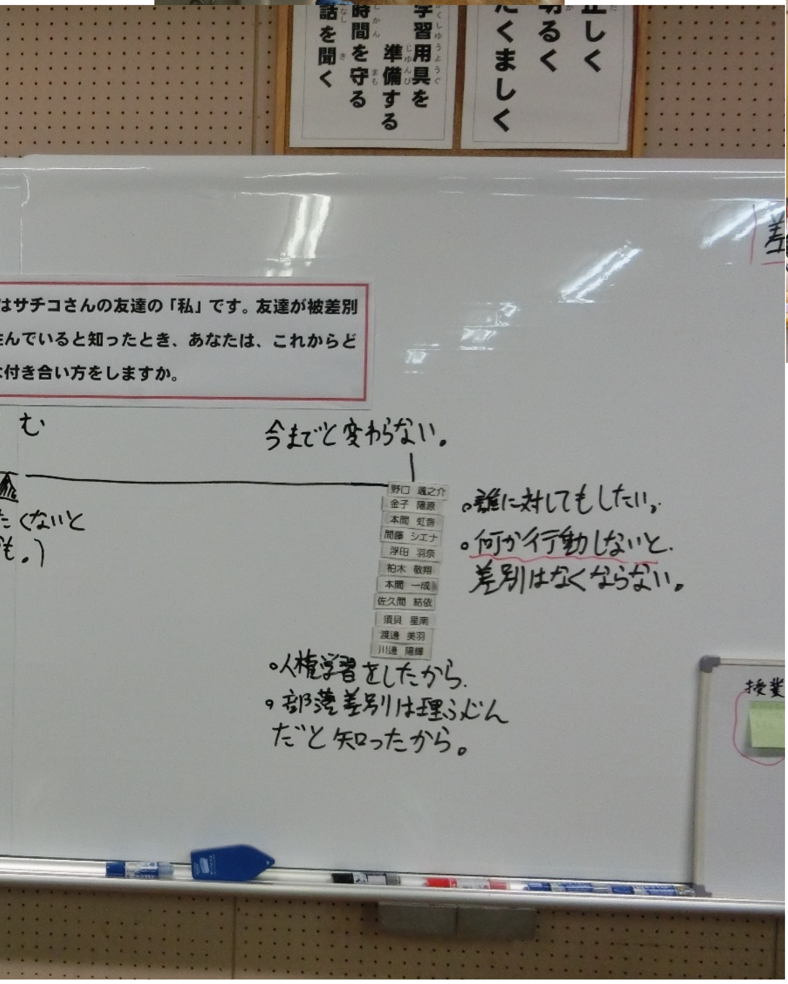
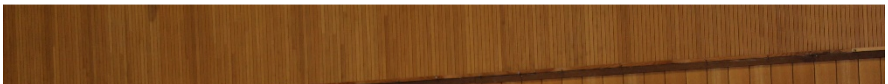
交通誘導員に対して運転手が差別的な言動をしている資料を読み、職業差別について考えました。

子どもたちは、「人の命を守っているのにひどい。」、「どんな仕事かも分からないのに簡単だというのはおかしい。決め付けている。」と運転手の言動に強い憤りを感じていました。

授業では、交通誘導員のおじさんが差別的な言動を受けながらも、なぜ丁寧に仕事をするのかを考えました。「車に乗っている人や歩いている人の命を守るため。」、「車をスムーズに動かすことに協力してもらったから、運転手にお辞儀をした。」など、子ども達は、真摯に仕事に向き合うおじさんの姿に気付き、敬意をもちました。そして、「働く人に感謝の気持ちをもつ。」、「働いている人の気持ちを考えて行動する。」という気持ちを高めることができました。

６年生　「部落差別解消にむけて自分がするべきことを考えよう」

友達が被差別部落の生まれであることを知ったという場面で、自分だったら、付き合い方が「今までと変わる」のか、「悩む」のか、「今までと変わらない。」のかを考えました。

これまで、部落差別の歴史を学び、隣保館の方から差別事象について話を聞くなどの人権学習をとおして、6年生は、「差別は理不尽だから、差別を許さない。」という思いを深めてきました。そして、本時でも、「差別を無くすために行動しなくてはいけないから、友達が被差別部落の生まれとわかっても、今までと変わらずに付き合っていく。」という意見がたくさん出されました。その後、「差別をなくすためにどうしたらよいか。」を4 人グループになって考え、部落差別を許さないという気持ちを強くしました。この便りで紹介した 6 年生の人権メッセージは、これまでの人権学習で学んだことが生かされています。

10 月 29 日（金）に同和教育研究発表会が藤塚小学校で行われ、４年生と６年生が市内の先生方に授業を公開しました。６年生には 30 人ぐらいの方が参観に来られました。大勢の方を前に、緊張した様子もありましたが、子どもたちは活発に話し合い、考えを深めていきました。「考える力」「伝える力」「協力する力」を伸ばしていると感じました。